

府中市ブロック塀等安全対策費用に係る 助成事業のご案内

1. 事業の趣旨

府中市では、府中市耐震改修促進計画に基づき、ブロック塀等の倒壊防止対策の推進を図り、災害時などの避難経路となる道の沿道にある民間のブロック塀等の倒壊による被害を防止し、市民の安全・安心を図るためブロック塀等の安全対策事業を行う者に対し工事費用の一部を助成します。

・ブロック塀等とは、組積造の塀(補強コンクリートブロック塀を含む)及び万年塀のことをいう

・避難路とは、府中市耐震改修促進計画に位置付けられている緊急輸送道路、優先啓開道路及び府中市指定通学路要綱で指定する指定通学路並びに道路台帳(種別図)に示された道路のことをいう

2. 助成対象

府中市が定めた避難路沿道のブロック塀等の除却及び建替に対し、費用の一部を助成します。助成割合は、2/3となりますが、助成要件等は下記担当へご相談ください。(ただし、助成対象事業費の上限は80,000円/m)

例) 助成対象事業費が上限80,000円/mの場合

市助成割合(2/3) 53,000円

所有者負担割合(1/3) 27,000円

3. 手続きの流れ

- ・事前相談(市民 市)
- ・助成交付申請(市民 市)
- ・助成交付決定(市 市民)
- ・工事契約(市民 業者)
- ・工事完了(業者 市民)
- ・完了報告(市民 市)
- ・助成金支払(市 市民)

交付決定を受ける前に工事契約をしたものは対象となりませんのでご注意ください。

【問合せ先】

府中市寿町1-5(府中駅北第2庁舎1階)
都市整備部建築指導課狭あい道路係
TEL: 042-335-4327

危険と思われるブロック塀等の除却又は 建替などをご検討中の皆様へ

地震などが発生した場合、所有するブロック塀等が危険だと思われる方は、下記「ブロック塀の点検のチェックポイント」に一つでも不適合がある場合は助成対象となる可能性がありますので、一度、所有する塀を確認していただき、担当課までご相談ください。

ブロック塀の点検のチェックポイント 国土交通省

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか
 - ・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
 - ・塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合)
 - ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
 - ・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
 - ・塀に傾き、ひび割れはないか。
- 6. 塀に鉄筋が入っているか
 - ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
 - ・基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さが1.2m超の場合)

細目造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の高さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。

出典：
パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会 2013.1 より一部改

建替を考えている方へ！

国産木材を使用した木塀はいかがですか？



通常の塀より予算はかかってしまいますが、木塀の場合は追加で助成することが可能です！

(出典：東京都「国産木材を活用した塀等の設置ガイドライン」)